

## ZEH推進協議会 運営委員会（第16回）

日時：2018年7月29日(月)

10:00～12:00

5

場所：経産省

参加委員： 小山、布井、高橋、関・田代（EW福岡・スカイプ参加）

司会進行： 荒川

オブザーバー：西川・吉井・筒井（パナソニック）、加納（三菱電機）、阪田（リクシル）、

10 今野（YKK AP）、青山（板硝子協会）、山名（経済産業省）、中村

欠席：真鼻、澤崎、宇治田、佐藤

※本誌事案は氏名の敬称略

## 議事次第

15 開会

1. 運営委員会 前回議事録の確認

2. 入退会報告(資料2)

3. 議題

20 (1)小山【報告】新規取組みビルダー応援企画 ZEH 補助金活用セミナー 実施報告(資料3)

①参加者は非会員が多かった。

②アンケート結果については、厳しいご意見もあった。マイナスポイントは宣伝が多かったこと。

③手書きではないWEBを使ったアンケートで回収率は低かった。(189名)

25 ④ZEHのつくり方・ZEH補助金の概要 建産協の資料を使用し説明を行い好評であった。

⑤ZEHの提案手法 満足度が高い半面、厳しいご意見も多かった。提案手法を開示して欲しいという意見もあった。ただ、小山代表のように自社ノウハウを話してくれる方は少ない。公平性をもって話すのが鍵。

30 ⑥今回はメーカー色がでないZEH協のセミナーを開催したが、今後はメーカー主導のセミナーも考えても良いだろう。

(2)小山【報告】令和元年度第1回 ZEH ロードマップフォローアップ委員会 (資料4)

①速報値で平成30年度は、53,000戸のZEH。そろそろFIT抜きでのZEH普及を考える必要がある。議論は今後本格的に始まる。

35 ②ZEH+は、自家消費の拡大にシフトする方向。

- ③メリットが継続しても、半数はやらない方がいる中、この先 ZEH はどう普及すべきなのか？について、太陽光発電設置実質 0 円モデルや普及が必要だ。
- ④経済合理性以上に ZEH を普及する方法が見つからない。
- ⑤今年環境省も予算関係でも宿泊体験やらない。
- 5 ⑥環境省の”はじめて ZEH”には約 700 社の交付申請有り。実際の申請が何棟あったかは不明かつ課題。
- ⑦FIT へフォーカスするのではなく、省エネ法部分でのベーシックな部分（計算）からの普及が大事。BELS に対する普及状況、太陽光に関する普及状況を併せても、太陽光の話題がネックになっているのが現状。
- 10 ⑧6 つ星、7 つ星の公表は ZEH 協として時期尚早。3 つ星、4 つ星の方々を 5 つ星に底上げしていくような立ち位置がベストではないか？
- ⑨国交省は、トップランナー制度を 300 棟未満も含め登録制で可能にしようと検討中。（300 棟未満の中小工務店の受け皿は作っていただける可能性あり）
- ⑩各自、所属の団体経由で注文住宅のトップランナー基準を ZEH 基準で整合性を取れるように陳情してもらいたい。
- 15 ⑪工務店の評価制度（国交省）も進めている。（案として ZEH、BELS をどれ位やっているか。）またプラスして、経営状況の公開をすれば、施主が会社を評価できる。そういうシステムが望ましい。
- ⑫5 つ星ビルダーのチラシを作って欲しいと陳情している。
- 20 ⑬ZEH の普及が一番の目的なので、中身をしっかりと見ないといけない。ZEH はやる人はずっと ZEH をやるから、やってない 6 割をどう引き込むか。
- ⑭自家消費をこれからの ZEH の要件に積極的に明記していきたい。
- ⑮消費者は思っている以上に、高气密の家が健康に良いのかを知らない。住宅の躯体性能をベースに、経済合理性が先ではなく、健康・快適性を伝えるのが ZEH 普及には一番
- 25 ではないかと実感している。

#### 4. 普及活動について

##### (1) 小山【検討】2019 年度 シンポジウム開催について

- ①開催するしないについては開催の方向。
- 30 ②総会のイメージ。前半は総会・後半は記念セミナー有。（総会：対象者はクローズ）
- ③国の補助金情報の手前に開催し施策について、いち早いセミナーが望ましい。
- ④ZEH ロードマップとりまとめの公開は来年の 5 月頃。その前の 2 月に中間案が出る、その 2 月にいち早くお伝えするイメージ。（再確認）
- ⑤メディアも呼ぶが、Youtube で中継するなど出来たら良い。

(2) 小山【検討】2019年度 ZEH+&LCCM 住宅視察研修会開催方針について

- ①2019年度は、中止の方向。
- ②毎回、20人くらいの参加で賛助会員は1~2割。
- ③エコワークス色が強いというご意見があり、東京開催を検討。

5

(3) 小山【検討】ビルダー視察企画(第一回候補アイホーム様)について

- ①視察を引き受けてくださる方は少ない。お金を払う必要ある。ZEH協として5万円支払。

10 (4) 布井【検討】「住宅における良好な温熱環境実現研究委員会」への参画について(資料5)

- ①ベターリビングの方で情報連絡会を発足。ZEH協で名前を連ねていい組織だと思う。住宅における良好な温熱環境を改善する普及のための組織。
- ②情報やツールも入手でき、会費が掛かる訳ではないので参加していく、布井さんがZEH協の窓口になる。

15

(5) 小山【予定】第27回黒岩知事との”対話の広場”Live 神奈川 登壇(資料6)

- ①神奈川県民対話。秋元先生経由で小山代表に依頼があり登壇する。

(6) 小山【予定】第4回蓄熱建材シンポジウム登壇(資料7)

- 20 ①第4回の蓄熱建材シンポジウム(2020.2.3)の登壇の依頼があった。

(7) 小山【報告】JCI(気候変動イニシアチブ)HP公開について(資料8)

- ①JCI気候変動イニシアチブのHPにZEH協の活動を掲載。内容に関して修正が常時可能ですので、内容に関してご意見有ればお願い致します。

25

## 5. 先導事業活動について

(1) 小山 関【報告】補助事業 実施状況報告(IoT、LCCM)(資料9)

- ①資料9の通り、先導事業の中間報告。IoTは終了。LCCM先導事業に関しては、現在100/200。事業延長を国交省と協議中。

30

(2) 関【共有】L先導 LCCM 住宅事例集の作成について

- ①本事例集に補助金が出るか否かは、現時点では判断できない、出ない場合は作成費はエコワークス負担にて行う。

35

## 6. 運営について

### (1) 小山【報告】2019年度 会員会費の入金状況について（資料10）

①収支報告、決算報告、一週間以内にWEBで公開の予定。

### 5 (2) 小山【報告】2019年度 会員会費の入金状況について（資料11）

①一般ビルダー半数は未納。支払いのシステムの利用方法の煩雑性も原因。現在第2回目のアプローチを開始している状況。

②最終的には、賛助会員だけの会費で運営しても良いのでは？

## 10 7. 閉会